

# Leader

LV 7290

REMOTE CONTROLLER

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書と付属の「製品を安全にご使用いただくために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

# 目次

製品を安全にご使用いただくために.....	I
1. はじめに .....	1
1.1 保証範囲 .....	1
1.2 使用上の注意 .....	2
1.2.1 電源電圧について .....	2
1.2.2 静電気破壊について .....	2
1.2.3 衝撃について .....	2
1.2.4 商標・ライセンスについて .....	2
1.3 本書で使用する用語について .....	2
2. 仕様.....	3
2.1 概要 .....	3
2.2 特長.....	3
2.3 規格.....	3
2.3.1 コントロール.....	3
2.3.2 パネル面.....	4
2.3.3 背面端子.....	4
2.3.4 一般仕様.....	5
3. 各部の名称と働き.....	6
4. 測定を始める前に.....	7
4.1 カバーインレットストッパーの取り付け.....	7
5. 使用方法 .....	8
5.1 LV 7390 の設定.....	8
5.1.1 バージョンの確認 .....	8
5.1.2 IP Address と TELNET の設定.....	9
5.2 ZEN シリーズの設定 .....	10
5.2.1 IP Address と TELNET の設定.....	10
5.3 LV 7290 の設定.....	11
5.3.1 出荷時設定 .....	11
5.3.2 PC から設定 .....	12
5.3.3 LV 7390 から設定 .....	13
5.3.4 ZEN シリーズから設定.....	14
5.4 コントロール .....	15

# 製品を安全にご使用いただくために

## ■ ご使用になる前に

本製品は、電氣的知識(工業高校の電気、電子系の課程卒業程度以上)を有する方が、本取扱説明書の内容をご理解いただいた上で使用する計測器です。

一般家庭、消費者向けに設計、製造された製品ではありません。

電氣的知識のない方が使用する場合には、人身事故および製品に損害を生じるおそれがありますので、必ず電氣的知識を有する方の監督の下でご使用ください。

## ■ 取扱説明書をご覧になる際の注意

本取扱説明書で説明されている内容は、一部に専門用語も使用されていますので、もし、ご理解できない場合は、ご遠慮なく本社またはお近くの営業所までお問い合わせください。

## ■ 絵表示および文字表示について

本取扱説明書および製品には、製品を安全に使用する上での、必要な警告および注意事項を示す下記の絵表示と文字表示が使用されています。

<p>&lt;絵表示&gt;</p> 	<p>本取扱説明書および製品にこの絵表示が表記されている箇所は、その部分で誤った使い方をすると、使用者の身体および製品に重大な危険を生じる可能性があるか、または製品および他の接続機器が意図しない動作となり、運用に支障をきたす可能性があることを表します。</p> <p>この絵表示の部分を使用する際には、必ず本取扱説明書の記載事項を参照してください。</p>
<p>&lt;文字表示&gt;</p>  警告	<p>この表示を無視して誤った使い方をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、その危険を避けるための警告事項が記載されていることを表します。</p>
<p>&lt;文字表示&gt;</p>  注意	<p>この表示を無視して誤った使い方をすると、使用者が軽度の傷害を負うかまたは製品に損害を生じるおそれがあり、その危険を避けるための注意事項が記載されていることを表します。</p>

# 製品を安全にご使用いただくために

下記に示す使用上の警告、注意事項は、使用者の身体、生命に対する危険および製品の損傷、劣化などを避けるためのものです。必ず下記の警告、注意事項を守ってご使用ください。



## ■ 製品のケースおよびパネルに関する警告事項

製品のケースおよびパネルは、いかなる目的があっても使用者は絶対に外さないでください。内部に手を触れると、感電および火災の危険があります。

また、内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属片などを入れたりしないでください。そのまま通電すると、火災、感電、故障、事故などの原因となります。

## ■ 設置環境に関する警告事項

### ● 動作温度範囲について

製品は、0～40℃の温度範囲内でご使用ください。製品の通風孔をふさいだ状態や、周辺の温度が高い状態で使用すると、火災の危険があります。

また、温度差のある部屋への移動など急激な温度変化で、製品内部が結露し、製品破損の原因となる場合があります。結露のおそれのある場合には、電源を入れずに 30 分程度放置してください。

### ● 動作湿度範囲について

製品は、85%RH 以下(ただし、結露のないこと)の湿度範囲内でご使用ください。

また、濡れた手で操作しないでください。感電および火災の危険があります。

### ● ガス中での使用について

可燃性ガス、爆発性ガスまたは蒸気が発生あるいは貯蔵されている場所、およびその周辺での使用は、爆発および火災の危険があります。このような環境下では、製品を動作させないでください。

### ● 異物を入れないこと

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、水をこぼしたりしないでください。火災、感電、故障、事故などの原因となります。

## ■ 使用中の異常に関する警告事項

使用中に製品から発煙、発火、異臭などの異常が生じたときは、火災の危険がありますので、ただちに使用を中止してください。電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。他への類焼がないことを確認した後、本社またはお近くの営業所までご連絡ください。

# 製品を安全にご使用いただくために



## ■ 電源に関する警告事項

製品に表示された定格電源電圧以外では使用しないでください。火災の危険があります。

電源コードを電源に接続する前に、その電圧を確認してください。

電源周波数は、必ず 50/60Hz でご使用ください。

電源電圧に応じた電源コードをご使用ください。また、ご使用になる国の安全規格に適合した電源コードをご使用ください。

適合した電源コード以外のもを使用すると、火災の危険があります。電源コードが損傷した場合は使用を中止し、本社またはお近くの営業所までご連絡ください。電源コードが損傷したままご使用になると、感電および火災の危険があります。

また、電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

## ■ 接地に関する警告事項

製品には使用者の感電防止および製品保護のため、接地端子が設けてあります。安全に使用するために、必ず接地してからご使用ください。



## ■ イーサネット端子に関する注意事項

事業者用設備に接続する場合は、ご使用になる国で認定されたハブを介して接続してください。

# 製品を安全にご使用いただくために

## ■ 校正および修理について

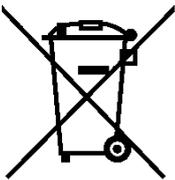
製品は、工場出荷時、厳正な品質管理の下で仕様に基づいた性能の確認を実施していますが、部品の経年変化等により、性能に多少の変化が生じることがあります。製品の性能を安定した状態でお使いいただくため、定期的な校正をおすすめします。また、動作に不具合等があれば、修理が必要となります。製品校正および修理についてのご相談は、お買い上げになりました取扱代理店、本社または各営業所へご連絡ください。

## ■ 日常のお手入れについて

清掃のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品のケース、パネル、つまみの汚れを清掃する場合は、シンナーやベンジンなどの溶剤は避けてください。塗装がはがれたり、樹脂面が侵されたりすることがあります。ケース、パネル、つまみ等を拭くときは、中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽く拭き取ってください。また、清掃のときは、製品の中に水、洗剤、その他の異物が入らないようご注意ください。製品の中に液体、金属などが入ると、感電および火災の原因となります。

## ■ 欧州の WEEE 指令によるマークについて



本製品および付属品は、欧州の WEEE 指令の対象品です。

本製品および付属品を廃棄するときは、各国、各地域の法規制に従って処理してください。また、本製品から取り外した電池は、EU 電池指令に従って処理してください。

(WEEE 指令：廃電気電子機器指令, Waste Electrical and Electronic Equipment)



---

以上の警告、注意事項を順守し、正しく安全にご使用ください。また、取扱説明書には個々の項目でも注意事項が記載されていますので、それらの注意事項を順守し、正しくご使用ください。

取扱説明書の内容でご不審な点、またはお気づきの点がありましたら、本社またはお近くの営業所までご連絡いただきますよう、併せてお願いいたします。

---

## 1. はじめに

このたびは、リーダー電子の計測器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。製品を安全にご使用いただくため、ご使用前に本取扱説明書を最後までお読みいただき、製品の正しい使い方をご理解の上、ご使用ください。

本取扱説明書をご覧になっても使い方がよくわからない場合は、取扱説明書の裏表紙に記載されている本社またはお近くの営業所までお問い合わせください。

本取扱説明書をお読みになった後は、いつでも必要なとき、ご覧になれるように保管してください。

### 1.1 保証範囲

この製品は、リーダー電子株式会社の厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。正常な使用状態で発生する故障について、お買い上げの日より1年間無償で修理を致します。お買い上げ明細書(納品書、領収書など)は、保証書の代わりになりますので、大切に保管してください。

保証期間内でも、次の場合には有償で修理させていただきます。

1. 火災、天災、異常電圧などによる故障、損傷。
2. 不当な修理、調整、改造された場合。
3. 取り扱いが不適当なために生じる故障、損傷。
4. 故障が本製品以外の原因による場合。
5. お買い上げ明細書類のご提示がない場合。

この保証は日本国内で使用される場合に限り有効です。

This Warranty is valid only in Japan.

## 1. はじめに

### 1.2 使用上の注意

#### 1.2.1 電源電圧について



電源プラグを商用電源に接続する前に、その電圧を確認してください。本器の使用電圧範囲は 90～250V です。使用電圧範囲内で、電源周波数は必ず 50/60Hz の範囲でご使用ください。

#### 1.2.2 静電気破壊について

電子部品は、静電気放電によって故障、損傷するおそれがあります。同軸ケーブルの芯線には、静電気が帯電している可能性があります。両端とも接続されていない同軸ケーブルを本器の入出力端子に接続する際は、一度、同軸ケーブルの芯線と外部導体をショートさせてください。

#### 1.2.3 衝撃について

本器は精密な部品を使用していますので、落下などの強い衝撃が加えられた場合、故障の原因となることがあります。

#### 1.2.4 商標・ライセンスについて

記載されている会社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。

### 1.3 本書で使用する用語について

#### ●ZEN シリーズ

LV5300、LV5350、LV7300、LV5600 および LV7600 を ZEN シリーズと呼んでいます。

## 2. 仕様

### 2.1 概要

本器は LV 7390 および ZEN シリーズ背面パネルのイーサネット端子と接続し、LV 7390 および ZEN シリーズを遠隔操作するものです。LV 7390 および ZEN シリーズと同様のパネル操作で遠隔操作できます。

### 2.2 特長

- イーサネットによるコントロール  
本器はイーサネットを使用して、長距離の遠隔操作を可能にします。
- LV 7390 および ZEN シリーズと同期した同様の操作  
本器は LV 7390 および ZEN シリーズのパネルと同様の操作になっており、パネルが延長されたイメージで使用することができます。また、LV 7390 および ZEN シリーズで操作された内容は直ちに本器に反映されます。
- 複数台接続(最大 8 台)  
LV 7290 は複数の LV 7390 および ZEN シリーズと接続し排他的に制御することができます。

※ LV 7290 と LV 7390 および ZEN シリーズの TELNET 機能は同時に使用できません。

### 2.3 規格

#### 2.3.1 コントロール

対応機種	LV 7390(ファームウェアバージョン 2.0 以降)および ZEN シリーズ
接続方式	イーサネット接続 Telnet による通信 (DHCP には非対応) 1 台の LV 7390 および ZEN シリーズに対して同時に複数の LV 7290 からコントロール 1 台の LV 7290 から最大 8 台の LV 7390 および ZEN シリーズを排他的にコントロール
動作内容	コントロールコードの送信による、LV 7390 のコントロールおよび ZEN シリーズ LV 7390 および ZEN シリーズから LED データの受信による、パネル LED の点灯
接続設定	
設定項目	IP Address Subnet Mask Default Gateway 接続先 1~8 の IP Address
設定方法	PC アプリ(付属品)から設定 接続先の LV 7390 および ZEN シリーズから設定

## 2. 仕様

### 2.3.2 パネル面

キーLED	すべてのキーLED を薄く点灯 選択されたキーLED を明るく点灯 (LV 7390 および ZEN シリーズの電源オフ時はすべて消灯)
ユニットキーLED	通信可能なユニットキーの LED を薄く点灯 通信できないユニットキーLED は消灯 選択されたユニットキーLED を明るく点灯
電源 LED	本器に電源が供給されているときに点灯
イーサネット LED	本器に対応する LV 7390 および ZEN シリーズとの接続が確立されているときに点灯

### 2.3.3 背面端子

イーサネット端子	
対応規格	IEEE802.3
入出力端子	RJ-45
機能	キーコードの送信、LED データの受信
種類	10Base-T/100Base-TX
USB 端子	B タイプ
規格	USB 2.0
機能	IP アドレスの設定

## 2. 仕様

### 2.3.4 一般仕様

#### 環境条件

動作温度範囲	0~40℃
動作湿度範囲	85%RH 以下 (ただし、結露のないこと)
使用環境	屋内
使用高度	2,000m まで
過電圧カテゴリ	II
汚染度	2

#### 電源

電圧	AC 90~250V
周波数	50/60Hz
消費電力	8W max.

寸法 482(W)×44(H)×110(D)mm (突起部分含まない)

質量 1.2kg

付属品	電源コード ..... 1
	カバーインレットストッパー ..... 1
	CD-ROM (PC アプリ、取扱説明書)..... 1

### 3. 各部の名称と働き

## 3. 各部の名称と働き

各キーの説明については、LV 7390 および ZEN シリーズの取扱説明書を参照してください。キー配置が LV 7390 および ZEN シリーズと異なっていますので注意してください。

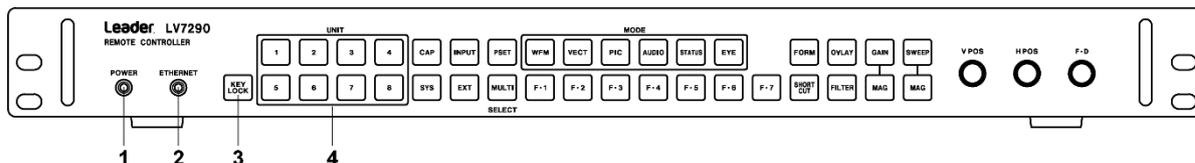


図 3-1 前面パネル



図 3-2 背面パネル

表 3-1 各部の名称と働き

番号	名称	働き
1	POWER LED	本器に電源が入っているときに点灯します。
2	ETHERNET LED	LV 7390 および ZEN シリーズとの接続が確立されているときに点灯します。
3	KEYLOCK	本器のキー操作をロックします。ロックのオンオフは、本キーを長押しします。
4	UNIT	接続先を選択します。
5	ETHERNET	LV 7390 および ZEN シリーズと接続して、本器から LV 7390 および ZEN シリーズのリモートコントロールをします。また、LV 7390 および ZEN シリーズのキー操作が、本器に反映されます。
6	USB	PC と接続して、PC から本器の IP Address などを設定します。設定には付属の PC アプリ (IpAddressWriter2.exe) を使用します。
7	シリアルシール	製造番号が印字されています。
8	接地端子	外部のグラウンドと接続します。
9	電源入力端子	AC 電源の入力端子です。付属のカバーインレットストッパーを取り付けてください。 【参照】「4.1 カバーインレットストッパーの取り付け」

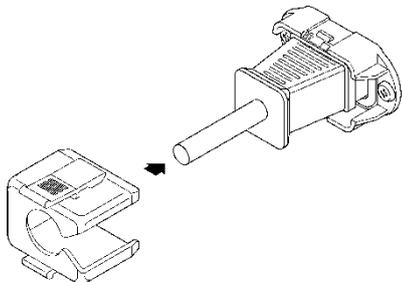
## 4. 測定を始める前に

### 4.1 カバーインレットストッパーの取り付け

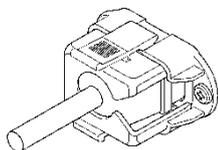
電源コードが引っぱられて電源入力端子から抜けることを防ぐために、抜け防止用のカバーインレットストッパーが付属されています。以下の手順で取り付けてください。

#### ●取り付け

1. カバーインレットストッパーを電源コードにかぶせます。



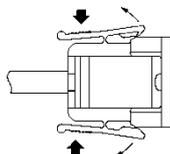
2. カバーインレットストッパーを、電源入力端子にカチッと音がするまで押し込みます。



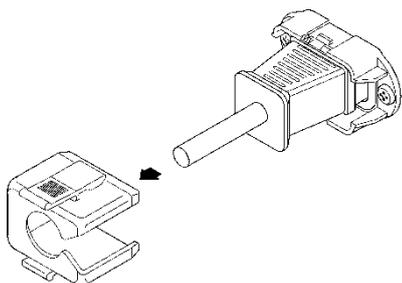
3. カバーインレットストッパーが電源入力端子にロックされていることを確認します。

#### ●取り外し

1. カバーインレットストッパーのレバーの部分を押して、ロックを外します。



2. カバーインレットストッパーを、電源入力端子から引き抜きます。



## 5. 使用方法

### 5.1 LV 7390 の設定

#### 5.1.1 バージョンの確認

本器から LV 7390 をリモートコントロールするには、LV 7390 のファームウェアバージョンが 2.0 以降である必要があります。

ファームウェアバージョンは INFORMATION 画面または起動画面で確認できます。

ファームウェアバージョンが 2.0 よりも古い(番号が小さい)場合、リモートコントロールできません。本社またはお近くの営業所までお問い合わせください。

SYS → F・3 SYSTEM INFO →



図 5-1 INFORMATION 画面

## 5. 使用方法

### 5.1.2 IP Address と TELNET の設定

LV 7390 の IP Address を、ETHERNET 画面で設定します。以下の手順で設定してください。

1. **SYS** → **F.2** SYSTEM SETUP → **F.3** NEXT TAB の順にキーを押します。  
ETHERNET SETUP 画面が表示されます。

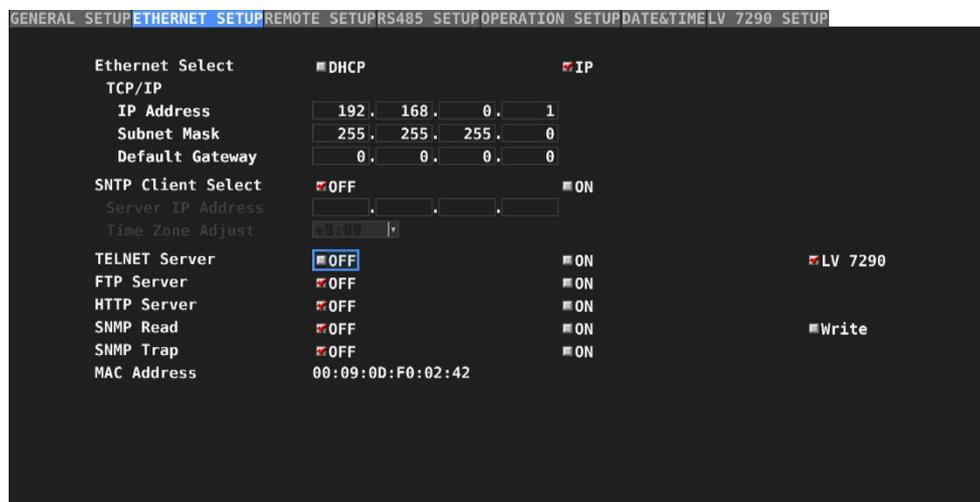


図 5-2 ETHERNET SETUP 画面

2. Ethernet Select を IP にして、IP Address を設定します。  
LV 7390 の出荷時は 192.168.0.1 に設定されています。本器が出荷時の設定の場合、この設定を使用すると「5.3 LV 7290 の設定」は不要となります。LV 7390 と LV 7290 を 1 対 1 で接続する場合は、この設定のままで使用してください。  
複数の LV 7390 をコントロールしたい場合や、任意の IP Address を設定したい場合は、ここで値を変更してください。
3. TELNET Server を LV 7290 にします。  
LV 7290 と LV 7390 の TELNET 機能は同時に使用できません。
4. **F.1** COMPLETE を押します。  
設定が確定されて、システムメニューが表示されます。

## 5. 使用方法

### 5.2 ZEN シリーズの設定

本項では LV5300、LV5350 および LV7300 の NETWORK タブで説明しています。LV5600 および LV7600 の画面とは NETWORK タブ以外のタブ構成が異なります。

#### 5.2.1 IP Address と TELNET の設定

ZEN シリーズの IP Address を、NETWORK タブで設定します。以下の手順で設定してください。

1. 以下の操作で NETWORK タブを表示します。



図 5-3 NETWORK タブ

2. IP Address を設定します。

ZEN シリーズの出荷時は 192.168.0.1 に設定されています。本器が出荷時の設定の場合、この設定を使用すると「5.3 LV 7290 の設定」は不要となります。ZEN シリーズと LV 7290 を 1 対 1 で接続する場合は、この設定のままで使用してください。

複数の ZEN シリーズをコントロールしたい場合や、任意の IP Address を設定したい場合は、ここで値を変更してください。

3. Server の Telnet を LV7290 にします。

LV 7290 と ZEN シリーズの TELNET 機能は同時に使用できません。

4. F·1 COMPLETE を押します。

設定が確定されます。

## 5. 使用方法

### 5.3 LV 7290 の設定

本器を LV 7390 および ZEN シリーズと接続する前に、以下の項目を設定する必要があります。

- ・ IP Address
- ・ Subnet Mask
- ・ Default Gateway
- ・ 接続先 1～8 の IP Address

これらの項目は、付属の PC アプリを使用して PC から設定しますが、本器と LV 7390 および ZEN シリーズの接続が確立されている場合、LV 7390 および ZEN シリーズから設定することもできます。

なお、LV 7390 および ZEN シリーズの IP Address が 192.168.0.1 で、本器が出荷時の設定で、1 対 1 で接続する場合、本章の設定は不要です。「5.4 コントロール」に進んでください。

#### 5.3.1 出荷時設定

本器の出荷時設定は以下のとおりです。

表 5-1 出荷時設定

項目	出荷時設定
IP Address	192.168. 0. 2
Subnet Mask	255.255.255. 0
Default Gateway	0. 0. 0. 0
接続先 1 の IP Address	192.168. 0. 1
接続先 2 の IP Address	0. 0. 0. 0
接続先 3 の IP Address	0. 0. 0. 0
接続先 4 の IP Address	0. 0. 0. 0
接続先 5 の IP Address	0. 0. 0. 0
接続先 6 の IP Address	0. 0. 0. 0
接続先 7 の IP Address	0. 0. 0. 0
接続先 8 の IP Address	0. 0. 0. 0

本器の設定を出荷時の状態に戻したいときは、V POS と H POS を同時に押しながら、電源を入れてください。

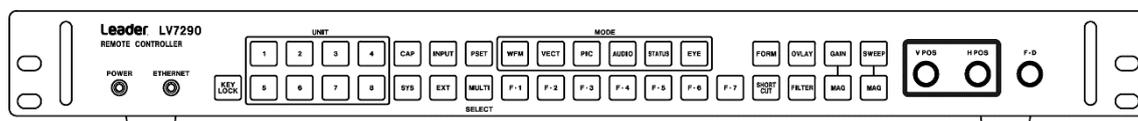


図 5-4 V POS と H POS

## 5. 使用方法

### 5.3.2 PC から設定

本器の IP Address を PC から設定するには、以下の手順で操作を行います。  
なお、設定には以下の機器が必要です。お客様自身でご用意ください。

表 5-2 設定に必要な機器

必要な機器	備考
LV 7290	-
PC アプリ	付属品
PC	Windows XP、Vista、Windows7/8/10 USB2.0、CD-ROM ドライブ付
USB ケーブル	USB(A)オス-USB(B)オス

1. 本器と PC の USB 端子を USB ケーブルで接続します。
2. 本器の電源を入れます。  
本器に電源スイッチはありません。電源コードを接続してください。
3. PC に付属の CD を入れ、IpAddressWriter2.exe を起動します。  
PC アプリ「IP Address Writer」が起動します。

接続先1~8 (LV 7390)のIPアドレス

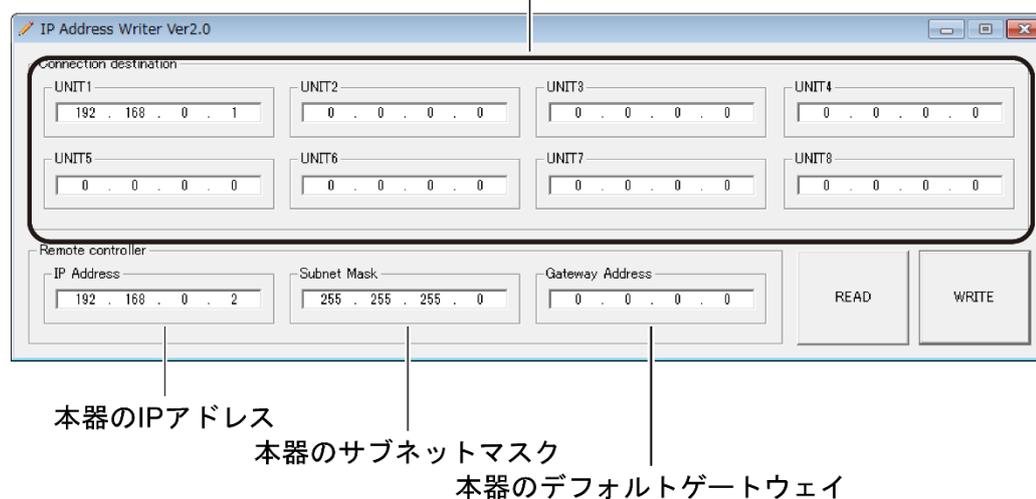


図 5-5 IP Address Writer

4. それぞれ値を入力してから、WRITE を押します。  
READ を押すと、現在の本器の設定を読み出すことができます。

## 5. 使用方法

### 5.3.3 LV 7390 から設定

本器と LV 7390 の接続が確立されている場合、本器の IP Address は LV 7390 から設定できます。ただし設定を変更した時点で、本器と LV 7390 の接続は切断されますので注意してください。本器の IP Address を LV 7390 から設定するには、本器の ETHERNET LED が点灯した状態で、以下の操作を行ってください。

1. **SYS** → **F・2** SYSTEM SETUP → **F・2** PREV TAB の順にキーを押します。

LV 7290 設定画面が表示されます。本器と LV 7390 の接続が確立されていない場合、この画面は表示されません。

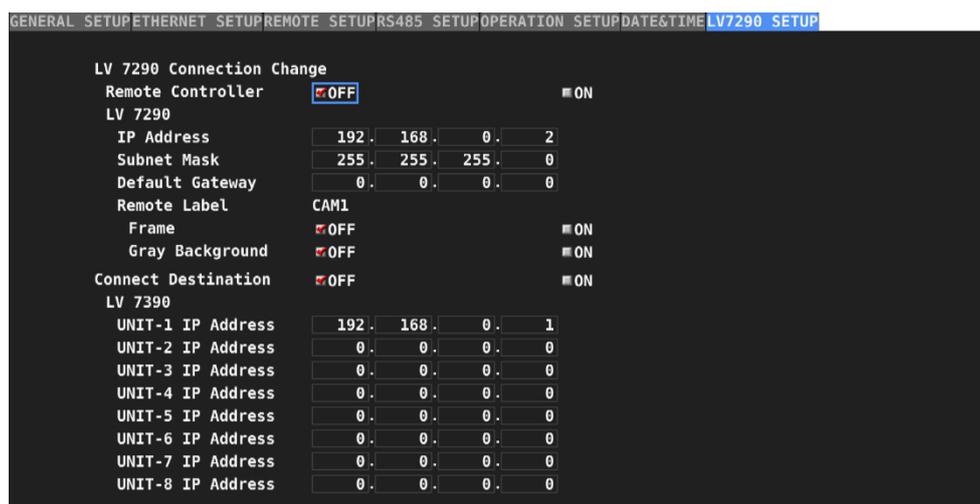


図 5-6 LV 7290 設定画面

2. それぞれ値を入力します。

Remote Controller は本器の設定、Connect Destination は接続先 1~8(LV 7390)の設定を表しています。OFF に設定するとデータを送信しません。片方の設定のみを変更したい場合に、送信しない方を OFF に設定してください。出荷時は両方とも OFF に設定されています。

3. **F・1** COMPLETE を押します。

**F・1** COMPLETE を押した時点で、設定が適用されます。本器と接続できる LV 7390 が存在しない場合、再び LV 7390 から本器の設定はできません。値を間違えて送信したときなどは、本器の設定は PC から行ってください。

## 5. 使用方法

### 5.3.4 ZEN シリーズから設定

本項では LV5300、LV5350 および LV7300 の LV7290 タブで説明しています。LV5600 および LV7600 の画面とは LV7290 タブ以外のタブ構成が異なります。

本器と ZEN シリーズの接続が確立されている場合、本器の IP Address は ZEN シリーズから設定できます。ただし設定を変更した時点で、本器と ZEN シリーズの接続は切断されますので注意してください。

本器の IP Address を ZEN シリーズから設定するには、本器の ETHERNET LED が点灯した状態で、以下の操作を行ってください。

1. 以下の操作で LV7290 タブを表示します。



図 5-7 LV7290 タブ

2. それぞれ値を入力します。

LV7290 は本器の設定、Unit は接続先 1~8(ZEN シリーズ)の設定を表しています。OFF に設定するとデータを送信しません。片方の設定のみを変更したい場合に、送信しない方を OFF に設定してください。出荷時は両方とも OFF に設定されています。

3. F.1 COMPLETE を押します。

F.1 COMPLETE を押した時点で、設定が適用されます。本器と接続できる ZEN シリーズが存在しない場合、再び ZEN シリーズから本器の設定はできません。値を間違えて送信したときなどは、本器の設定は PC から行ってください。

### 5.4 コントロール

本器から LV 7390 および ZEN シリーズをリモートコントロールするには、以下の手順で操作を行います。

1. 本器と LV 7390 および ZEN シリーズの電源を入れます。  
本器に電源スイッチはありません。電源コードを接続してください。本器に電源を入れると、POWER LED が点灯します。
2. 本器と LV 7390 および ZEN シリーズのイーサネット端子を、イーサネットケーブルで接続します。

イーサネットケーブルは付属していません。お客様自身でご用意ください。ストレートケーブルとクロスケーブル、いずれも使用できます。

本器と LV 7390 および ZEN シリーズの接続が確立すると、ETHERNET LED が点灯します。ETHERNET LED が点灯しない場合は、「5.1 LV 7390 の設定」、「5.2 ZEN シリーズの設定」と「5.3 LV 7290 の設定」を再度確認してください。

なお、イーサネットケーブルを取り外しても、ETHERNET LED はしばらく点灯したままとなります。

#### ● コントロール

ETHERNET LED が点灯しているとき、本器からユニットキーで選択された LV 7390 および ZEN シリーズをリモートコントロールすることができます。

また、LV 7390 および ZEN シリーズを直接操作することも可能です。このときはユニットキーで選択された LV 7390 および ZEN シリーズのキー操作が本器に反映されます。

#### ● 注意点

- ・ 本器 1 台から、同時に複数の LV 7390 および ZEN シリーズをコントロールすることはできません。  
(LV 7390 および ZEN シリーズに複数の本器を接続して同時にコントロールすることは可能です)
- ・ 本器に USB メモリー、ヘッドホンは接続できません。
- ・ 本器から LV 7390 および ZEN シリーズの電源オンオフはできません。

Following information is for Chinese RoHS only

## 所含有毒有害物质信息

部件号码: LV 7290



此标志适用于在中国销售的电子信息产品, 依据2006年2月28日公布的《电子信息产品污染控制管理办法》以及SJ/T11364-2006《电子信息产品污染控制标识要求》, 表示该产品在使用完结后可再利用。数字表示的是环境保护使用期限, 只要遵守与本产品有关的安全和使用上的注意事项, 从制造日算起在数字所表示的年限内, 产品不会产生环境污染和对人体、财产的影响。产品适当使用后报废的方法请遵从电子信息产品的回收、再利用相关法令。详细请咨询各级政府主管部门。

产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称 Parts	有毒有害物质或元素 Hazardous Substances in each Part					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
实装基板	×	○	○	○	○	○
主体部	×	○	○	○	○	○
开关电源	×	○	○	○	○	○
外筐	○	○	○	○	○	○
线材料一套	○	○	○	○	○	○
附件	○	○	○	○	○	○
包装材	○	○	○	○	○	○

**备注)**

- : 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006 规定的限量要求以下。
- ×: 表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求。

製品に関するお問合せ

本社 国内営業部

電話 **045-541-2122**

Fax **045-541-2120**

Eメール **sales@leader.co.jp**

## リーダー電子株式会社

〒223-8505 神奈川県横浜市港北区綱島東2丁目6番33号

[www.leader.co.jp](http://www.leader.co.jp)